

令和7年6月定例会

予算決算委員会会議録

長 崎 県 議 会

令和 7 年 6 月定例会 予算決算委員会日程（結果）

月 日	曜	内 容 等
6月27日	金	分 科 会 ・ 常 任 委 員 会
6月30日	月	分 科 会 ・ 常 任 委 員 会
7月 1日	火	分 科 会 ・ 常 任 委 員 会
7月 2日	水	分 科 会 ・ 常 任 委 員 会
7月 7日	月	委員会（分科会長報告・採決）

目 次

(7月 7日)

1、開催日時・場所	1
2、出席者	1
3、付議事件	2
4、経過	
分科会長報告	3
採決	6
5、審査結果報告書	8

7 月 7 日

(分科会 長 報 告 ・ 採 決)

1、開催年月日時刻及び場所

令和7年7月7日

自 午前11時 0分
至 午前11時17分
於 本 会 議 場

坂口 慎一 君
清川 久義 君
鵜瀬 和博 君
初手 安幸 君
本多 泰邦 君
山村 健志 君
中村 俊介 君
大倉 聡 君
まきやま大和 君
大久保堅太 君
白川 鮎美 君
富岡 孝介 君
湊 亮太 君
畑島 晃貴 君
虎島 泰洋 君
田川 正毅 君

2、出席委員の氏名

委 員 長 前田 哲也 君
副 委 員 長 中村 泰輔 君
委 員 田中 愛国 君
" 小林 克敏 君
" 中山 功 君
" 溝口英美雄 君
" 外間 雅広 君
" 堀江ひとみ 君
" 山田 朋子 君
" 浅田ますみ 君
" 山口 初實 君
" 川崎 祥司 君
" 中島 浩介 君
" ごうまなみ 君
" 松本 洋介 君
" 山本 由夫 君
" 宅島 寿一 君
" 近藤 智昭 君
" 坂本 浩 君
" 大場 博文 君
" 宮本 法広 君
" 中村 一三 君
" 石本 政弘 君
" 堤 典子 君
" 饗庭 敦子 君
" 山下 博史 君
" 千住 良治 君

3、欠席委員の氏名

な し

4、委員外出席議員の氏名

な し

5、県側出席者の氏名

秘書・広報戦略部長 陣野 和弘 君
企 画 部 長 早稲田智仁 君
総 務 部 長 中尾 正英 君
危機管理部長 今富 洋祐 君
地域振興部長 渡辺 大祐 君
地域振興部政策監 峰松 茂泰 君
文化観光国際部長 伊達 良弘 君
文化観光国際部政策監 村田 利博 君
県民生活環境部長 大安 哲也 君
福祉保健部長 新田 惇一 君

こども政策局長	浦 亮治 君
産業労働部長	宮地 智弘 君
産業労働部政策監	石田 智久 君
水産部長	吉田 誠 君
農林部長	渋谷 隆秀 君
土木部長	中尾 吉宏 君
土木部技監	中村 泰博 君
交通局長	太田 彰幸 君
教育委員会教育長	前川 謙介 君
教育政策監	狩野 博臣 君
会計管理者	井手美都子 君
選挙管理委員会書記長	小橋 和則 君
監査事務局長	桑宮 直彦 君
人事委員会事務局長 (労働委員会事務局長併任)	小畑 英二 君
議会事務局長	中尾美恵子 君
警務部長	中川 正則 君

議会事務局職員出席者

次長兼総務課長	濱口 孝 君
議事課長	佐藤 隆幸 君
政務調査課長	大宮 巖浩 君
議事課課長補佐	太田 守人 君
議事課係長	山口祐一郎 君
議事課係長	川原 孝行 君
会計年度任用職員	天雨千代子 君

6、付議事件の件名

第68号議案

令和7年度長崎県一般会計補正予算（第2号）

第86号議案

令和7年度長崎県一般会計補正予算（第3号）

報告第1号

令和6年度長崎県一般会計補正予算（第10号）

報告第2号

令和6年度長崎県母子父子寡婦福祉資金特別
会計補正予算（第2号）

報告第3号

令和6年度長崎県農業改良資金特別会計補正
予算（第2号）

報告第4号

令和6年度長崎県林業改善資金特別会計補正
予算（第2号）

報告第5号

令和6年度長崎県県営林特別会計補正予算（第
3号）

報告第6号

令和6年度長崎県沿岸漁業改善資金特別会計
補正予算（第2号）

報告第7号

令和6年度長崎県小規模企業者等設備導入資
金特別会計補正予算（第2号）

報告第8号

令和6年度長崎県庁用管理特別会計補正予算
（第2号）

報告第9号

令和6年度長崎県長崎魚市場特別会計補正予
算（第2号）

報告第10号

令和6年度長崎県港湾施設整備特別会計補正
予算（第4号）

報告第11号

令和6年度長崎県公債管理特別会計補正予算
（第2号）

報告第12号

令和6年度長崎県国民健康保険特別会計補正
予算（第2号）

報告第13号

令和6年度長崎県交通事業会計補正予算（第2
号）

報告第14号

令和6年度長崎県流域下水道事業会計補正予算（第5号）

7、審査の経過次のとおり

— 午前11時 0分 開会 —

【前田委員長】ただいまから、予算決算委員会を開きます。

まず、委員席でございますが、お手元に配付いたしております委員配席表のとおり指定及び一部変更したいと存じますので、ご了承をお願いします。

議事に入ります前に、委員長選任後、初めての委員会でございますので、一言ごあいさつを申し上げます。

予算決算委員会 委員長を仰せつかりました前田哲也でございます。中村泰輔副委員長をはじめ、委員各位、並びに知事をはじめ理事者の皆様方のご協力を賜り、円滑な委員会運営に努めてまいりたいと存じますので、よろしくお願い申し上げます。

委員の皆様におかれましては、部局間の横断的な政策や事業の展開などの審査を行っていただくなど、より一層の効果が得られますよう、活発な論議を賜りますことをお願い申し上げ、簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。よろしくお願いします。

これより議事に入ります。

まず、今定例会における会議録署名委員を慣例により、私から指名させていただきます。

会議録署名委員は、堀江委員、田川委員の両人をお願いいたします。

それでは、本委員会に付託されました、第68号議案「令和7年度長崎県一般会計補正予算（第2号）」ほか15件を議題といたします。

これより各分科会長から審査結果の報告を求めます。

まず、総務分科会長の報告を求めます。

鵜瀬総務分科会長。

【鵜瀬総務分科会長】総務分科会の審査結果について、ご報告いたします。

本分科会が審査いたしました案件は、第68号議案「令和7年度長崎県一般会計補正予算（第2号）」のうち関係部分ほか4件であります。

慎重に審査いたしました結果、議案につきましては、いずれも異議なく、原案のとおり可決・承認すべきものと決定されました。

以下、本分科会で論議のありました主な事項について、ご報告申し上げます。

報告第1号のうち関係部分について、企画部関係の「企業版ふるさと納税」に関し、「寄附の対象となる9つのプロジェクトについて、主にどのような事業に活用しているのか。」との質問に対し、「『長崎の未来を担う人材育成・応援プロジェクト』については、奨学金返済アシストやふるさと教育などの事業に活用しており、『長崎のしま活性化プロジェクト』については、しまの産品振興や離島地域の医療人材の確保などに活用している。」との答弁がありました。

これに関連し、「企業版ふるさと納税による寄附金を、民間の公益的な活動に対して活用することは可能であるか。」との質問に対し、「例えば所管部局において、民間の活動を支援する事業を立ち上げ、その事業が長崎県まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置づけられている場合は、企業版ふるさと納税を活用することは可能であると認識している。企業版ふるさと納税による寄附金を民間の活動に対して活用する場合、所管部局による事業化のプロセスが必要になるため、企画部としては、各部局との意見交換などを行ってまいりたいと考えている。」との答

弁がありました。

次に、地域振興部関係の「特定有人国境離島地域社会維持推進交付金」に関し、「約1億3千万円の交付金が減額となっているが、その要因は。」との質問に対し、「国から、航路・航空路運賃低廉化事業、雇用機会拡充事業及び滞在型観光促進事業の3事業にかかる交付金を受け入れているが、令和6年度の実績が、予算計上した額よりも少なかったため減額となっている。」との答弁がありました。

これに対し、「国の交付金を減額することは、離島の活性化にとってもマイナスになるため、気を引き締めて頑張っていただきたい。」との意見がありました。

以上のほか、総務関係補正予算に関し、熱心な論議が交わされましたが、その詳細については、この際、省略させていただきます。

以上で、総務分科会の報告といたします。

委員各位のご賛同をいただきますよう、お願いいたします。

【前田委員長】次に、文教厚生分科会長の報告を求めます。

中村泰輔文教厚生分科会長。

【中村（泰）文教厚生分科会長】文教厚生分科会の審査結果について、ご報告いたします。

本分科会が審査いたしました案件は、第68号議案「令和7年度長崎県一般会計補正予算（第2号）」のうち関係部分ほか4件であります。

慎重に審査いたしました結果、議案は、いずれも異議なく、原案のとおり可決・承認すべきものと決定されました。

以下、本分科会で論議のありました主な事項について、ご報告申し上げます。

第68号議案のうち関係部分について総務部関係の「高等学校私立学校助成費」に関し、「授業料に対する就学支援金において、所得による

制限が無くなり、原則すべての生徒が支援の対象となる中で、これまでと同様に申請がなければ、対象とならないのか。」との質問に対し、「支援制度における手続きは、国において定められており、引き続き、申請がなければ支援の対象とはならない。」との答弁がありました。

これに対し、「制度への理解が十分でないために、申請をせず、支援を受けられない世帯が生じないようにしていただきたい。」との意見がありました。

次に、福祉保健部関係の「分娩取扱施設・小児医療施設支援事業」に関し、「分娩数が減少した施設を対象に、優先的に支援するものとなっているが、給付金の使途に制限はあるのか。」との質問に対し、「物価高騰等により、経営状況が急変している施設に対して、分娩取扱機能の維持に関する人件費、設備整備など運営費全般を対象とする。」との答弁がありました。

これに対し、「分娩にかかる施設側のコストが上昇していると聞いている。本事業の活用による分娩取扱機能の維持を期待したい。」との意見がありました。

以上のほか、文教厚生関係補正予算に関し、熱心な論議が交わされましたが、その詳細については、この際省略させていただきます。

以上で、文教厚生分科会の報告といたします。

委員各位のご賛同をいただきますよう、お願いいたします。

【前田委員長】次に、観光生活建設分科会長の報告を求めます。

坂口観光生活建設分科会長。

【坂口観光生活建設分科会長】観光生活建設分科会の審査結果について、ご報告いたします。

本分科会で審査いたしました案件は、第68号議案「令和7年度長崎県一般会計補正予算（第2号）」のうち関係部分、ほか5件であります。

慎重に審査いたしました結果、第68号議案「令和7年度長崎県一般会計補正予算（第2号）」のうち関係部分につきましては、起立採決により、原案のとおり、可決すべきものと決定されました。

その他の議案につきましては、いずれも異議なく、原案のとおり、可決・承認すべきものと決定されました。

以下、本分科会で論議のありました主な事項について、ご報告申し上げます。

第68号議案のうち関係部分について、まず、土木部関係の「公共事業予算」に関し、「今回、補正に至った経緯は、どうなっているのか。また、予算を執行する準備はできているのか。」との質問に対し、「公共事業費は、国の内示額を見込んで当初予算を編成するが、事業によっては、内示の結果、見込額に対し増減が生じるものがあり、このうち、増額となった部分について、今回、補正予算を計上している。予算が確保でき次第、早期発注に努めたい。」との答弁がありました。

これに対し、「大幅に増額される予算を有効に活用して、県民の安全・安心を確保していただきたい。」との意見がありました。

次に、県民生活環境部関係の「長崎県動物愛護管理センター（仮称）の整備」に関し、「今回、物価上昇の影響等に伴う事業費の増額に加えて、収容頭数や施設面積の見直しも行われているが、これらは、どのような経緯で決められたのか。」との質問に対し、「令和6年度における犬の収容頭数の実績が明らかになったことから、これを踏まえて、適正な規模に見直しを行ったもの。」との答弁がありました。

これに関連し、「入札が不落になったことによって、供用開始にどれくらいの影響を及ぼすのか。」との質問に対し、「今後、手続きが順

調に進んだ場合、完成予定時期は、令和9年8月から令和10年1月へと、5か月程度遅れる見込みであるが、引き続き、令和9年度中の供用開始は目指していきたい。」との答弁がありました。

これに対し、「一日も早い供用開始に向けて、事業を進めていただきたい。」との意見がありました。

以上のほか、観光生活建設関係補正予算に関し、熱心な論議が交わされましたが、その詳細については、この際、省略させていただきます。

以上で、観光生活建設分科会の報告といたします。

委員各位のご賛同をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

【前田委員長】次に、農水経済分科会長の報告を求めます。

清川農水経済分科会長。

【清川農水経済分科会長】農水経済分科会の審査結果について、ご報告いたします。

本分科会が審査いたしました案件は、第68号議案「令和7年度長崎県一般会計補正予算（第2号）」のうち関係部分ほか8件であります。

慎重に審査いたしました結果、議案は、いずれも異議なく、原案のとおり可決・承認すべきものと決定されました。

以下、本分科会で論議のありました主な事項について、ご報告申し上げます。

まず、第68号議案のうち関係部分について農林部関係の「未利用ビーフミール飼料化促進事業費」に関し、「本事業が予算計上に至った背景及び事業主旨は。」との質問に対し、「平成13年のBSE発生以降、感染拡大防止のため、肉用牛の骨などのビーフミールを飼料原料用として使用することが制限されていたが、国の安全性評価等の結果、令和6年10月より豚・鶏用飼料への使用が可能となった。そのため、本事業にお

いて、飼料用の高品質なビーフミールを県内で製造し、確保する仕組みを構築するものである。」との答弁がありました。

これに対し、「この事業では、ビーフミールを製造するレンダリング施設における設備の導入を支援するとなっているが、その効果は。」との質問があり、「ビーフミールの製造コストは、現在、ビーフミールの代替で使われている輸入飼料原料よりも、1tあたり約5万円安価であり、本事業において、新たに年間1,400tのビーフミールの製造が可能と見込まれていることから、約7千万円の飼料費削減効果があると思込んでいる。」との答弁がありました。

次に、第86号議案のうち関係部分について産業労働部関係の「特別高圧電力高騰対策支援事業費」に関し、「これまでの実績は24社とのことであるが、今回の補正では、大企業と中小企業それぞれ何社を対象として見込んでいるのか。」との質問に対し、「予算計上にあたり、本事業を利用できる事業者の調査を行い、大企業21社、中小企業5社の計26社を支援対象事業者と見込んでいる。また、対象となる大企業のなかには、大規模な商業施設等も含まれており、入居するテナント等の小規模事業者にも支援が届く仕組みとなっている。」との答弁がありました。

以上のほか、農水経済関係補正予算に関し、熱心な論議が交わされましたが、その詳細については、この際省略させていただきます。

以上で、農水経済分科会の報告といたします。

委員各位のご賛同をいただきますよう、お願いいたします。

【前田委員長】以上で、各分科会長の報告が終了いたしました。

お諮りいたします。

各議案は、質疑討論を省略し、直ちに採決す

ることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

【前田委員長】ご異議なしと認めます。

よって、直ちに採決いたします。

まず、第68号議案「令和7年度長崎県一般会計補正予算（第2号）」について採決いたします。

本議案は、各分科会長報告のとおり決することに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

【前田委員長】起立多数。

よって、第68号議案は、原案のとおり可決すべきものと決定されました。

次に、その他の議案について一括して採決いたします。

各議案は、各分科会長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

【前田委員長】ご異議なしと認めます。

よって、議案は、それぞれ、原案のとおり可決、承認すべきものと決定されました。

以上で、本委員会に付託されました議案の審査は終了いたしました。

これをもって、予算決算委員会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

— 午前11時17分 閉会 —

令和7年6月定例会 予算決算委員会付託議案一覧表

区 分	議案番号	案 件 名	分科会審査			
			総務	文教 厚生	観光 生活 建設	農水 経済
予算議案	第68号議案	令和7年度長崎県一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○
	第86号議案	令和7年度長崎県一般会計補正予算（第3号）	○	○	○	○
報告議案	報告第1号	令和6年度長崎県一般会計補正予算（第10号）	○	○	○	○
	報告第2号	令和6年度長崎県母子父子寡婦福祉資金特別会計補正予算（第2号）		○		
	報告第3号	令和6年度長崎県農業改良資金特別会計補正予算（第2号）				○
	報告第4号	令和6年度長崎県林業改善資金特別会計補正予算（第2号）				○
	報告第5号	令和6年度長崎県県営林特別会計補正予算（第3号）				○
	報告第6号	令和6年度長崎県沿岸漁業改善資金特別会計補正予算（第2号）				○
	報告第7号	令和6年度長崎県小規模企業者等設備導入資金特別会計補正予算（第2号）				○
	報告第8号	令和6年度長崎県庁用管理特別会計補正予算（第2号）	○			
	報告第9号	令和6年度長崎県長崎魚市場特別会計補正予算（第2号）				○
	報告第10号	令和6年度長崎県港湾施設整備特別会計補正予算（第4号）			○	
	報告第11号	令和6年度長崎県公債管理特別会計補正予算（第2号）	○			
	報告第12号	令和6年度長崎県国民健康保険特別会計補正予算（第2号）		○		
	報告第13号	令和6年度長崎県交通事業会計補正予算（第2号）			○	
	報告第14号	令和6年度長崎県流域下水道事業会計補正予算（第5号）			○	

予 算 決 算 委 員 会 審 査 結 果 報 告 書

本委員会に付託された事件について審査の結果、下記のとおり決定したので報告する。

令和7年7月7日

予算決算委員会委員長 前田 哲也

議長 徳永 達也 様

記

Ⅰ 議 案

番 号	件 名	審査結果
第 68 号 議 案	令和 7 年度長崎県一般会計補正予算（第 2 号）	原 案 可 決
第 86 号 議 案	令和 7 年度長崎県一般会計補正予算（第 3 号）	原 案 可 決
報 告 第 1 号	令和 6 年度長崎県一般会計補正予算（第 10 号）	承 認
報 告 第 2 号	令和 6 年度長崎県母子父子寡婦福祉資金特別会計補正予算（第 2 号）	承 認
報 告 第 3 号	令和 6 年度長崎県農業改良資金特別会計補正予算（第 2 号）	承 認
報 告 第 4 号	令和 6 年度長崎県林業改善資金特別会計補正予算（第 2 号）	承 認
報 告 第 5 号	令和 6 年度長崎県県営林特別会計補正予算（第 3 号）	承 認
報 告 第 6 号	令和 6 年度長崎県沿岸漁業改善資金特別会計補正予算（第 2 号）	承 認
報 告 第 7 号	令和 6 年度長崎県小規模企業者等設備導入資金特別会計補正予算（第 2 号）	承 認
報 告 第 8 号	令和 6 年度長崎県庁用管理特別会計補正予算（第 2 号）	承 認
報 告 第 9 号	令和 6 年度長崎県長崎魚市場特別会計補正予算（第 2 号）	承 認
報 告 第 10 号	令和 6 年度長崎県港湾施設整備特別会計補正予算（第 4 号）	承 認
報 告 第 11 号	令和 6 年度長崎県公債管理特別会計補正予算（第 2 号）	承 認
報 告 第 12 号	令和 6 年度長崎県国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	承 認
報 告 第 13 号	令和 6 年度長崎県交通事業会計補正予算（第 2 号）	承 認
報 告 第 14 号	令和 6 年度長崎県流域下水道事業会計補正予算（第 5 号）	承 認

計 16 件（原案可決 2 件・承認 14 件）

委 員 長 前 田 哲 也

副 委 員 長 中 村 泰 輔

署 名 委 員 堀 江 ひ と み

署 名 委 員 田 川 正 毅

書 記 川 原 孝 行